

# 副学長 赤羽 義章 教授 が 第8回 杉田玄白賞 を受賞されました

小浜市が選ぶ、優れた食と医療の研究者に贈る「杉田玄白賞」に、本学副学長 赤羽義章教授が選ばれました。

第8回にあたる今年のテーマは「食と医療」「食と健康増進」「食育と地域活動」の3つ。8月1日から9月11日までの一ヶ月の間に、全国から12個人・4団体からの応募があり、赤羽教授の「サバの発酵食品へしこの健康機能性の研究」が総体的に評価され、受賞となりました。

来年1月24日(日)には小浜市の杉田玄白記念公立小浜病院で、表彰式と赤羽教授の記念講演が開かれます。

## ■ 赤羽教授の研究・取り組みの概要

赤羽教授は15年に渡って「へしこが健康に与える影響」の研究に取り組み、へしこの独特の食味には、遊離アミノ酸とペプチド、及び乳酸菌の作用によって生成する乳酸が寄与することを明らかにしました。また、動物実験によって、へしこのエキスが血圧上昇を抑制する作用とともに、脂質代謝を改善することも解明。これにより、へしこに健康機能があることが明らかになりました。

## 副学長 赤羽 義章 教授 プロフィール

- 京都大学農学部水産学科 卒業
- 京都大学 農学博士

平成 5年 福井県立大学生物資源学部 教授  
平成15年 同学部 生物資源学研究科長  
平成17年 同学部 学部長  
平成19年 公立大学法人福井県立大学理事・副学長

